

## プロジェクト完成式



Colaboración del  
Pueblo Japonés

2018年11月16日

11月16日、マタンサス県シエナガ・デ・サパタ市にて、草の根・人間の安全保障無償資金協力案件「マタンサス県シエナガ・デ・サパタ市漁業生産強化計画」の完成式が行われました。式典には、大野正義臨時代理大使が出席し、マリア・デル・カルメン・セハス キューバ畜産協会会長のほか、シスレイ・ペレス キューバ畜産協会マタンサス県支部代表、オスメル・ロドリゲス マタンサス県水産公社代表らが参加しました。



大野臨時代理大使による挨拶



漁に使われる手漕ぎボート

マタンサス県の南沿岸部に位置するシエナガ・デ・サパタ市では、古くから零細漁民が手漕ぎボートを用いて漁を行ってきました。島国であるキューバでは、海産物は住民の重要な栄養源となり得えます。しかしながら、漁業に必要な資材が十分でなく、インフラも整っていないため、十分な漁業活動を行うことができていませんでした。

本プロジェクトでは、国際 NGO「平和・非武装・自由運動(MPDL)」に 82,562 ユーロを供与し、マタンサス県シエナガ・デ・サパタ市の 3 つの漁村に作業小屋を設置し、棧橋や漁船の修繕を行いました。また、保存・輸送に必要な冷凍庫等の機材整備ならびに集荷用車両の修理を実施しました。本件を通して、漁獲量および魚介の流通量増加、地域住民への安定的な食料供給に貢献しました。



カレント村視察の様子



棧橋と漁船

案件概要:

案件名:「マタンサス県シエナガ・デ・サパタ市漁業生産強化計画」

供与金額:82,562 ユーロ

被供与団体:平和・非武装・自由運動(MPDL)

概要:マタンサス県シエナガ・デ・サパタ市水産公社および3つの漁村に対し、漁業施設・機材の整備を行う。

**プロジェクト・サイト**



**Colaboración del  
Pueblo Japonés**

在キューバ日本国大使館  
開発協力班

Tel: (+53) 7204-3355, 7204-8904

[cooperacioneconomicsacuba@hv.mofa.go.jp](mailto:cooperacioneconomicsacuba@hv.mofa.go.jp)